

2026 年 度

国際入学試験(帰国生・IB 生)要項

外 国 人 入 学 試 験 要 項

目 次

アドミッション・ポリシー	1
--------------------	---

国際入学試験（帰国生・IB 生）要項

1. 募集学部・学科および募集人員	10
2. 出願資格・条件	10
3. 出願期間	11
4. 出願書類	11
5. 入学検定料	13
6. 出願上の注意	13
7. 試験日時および科目	14
8. 試験時間中の所持品の取扱いについて	14
9. 不正行為について	15
10. 合否通知	15
11. 入学手続	16
12. 納 入 金	16
13. 本学の奨学金制度および高等教育の修学支援新制度について ...	17

外国人入学試験要項

1. 募集学部・学科および募集人員	18
2. 出願資格	18
3. 出願期間	19
4. 出願書類	19
5. 入学検定料	19
6. 出願上の注意	20
7. 試験日時および科目	20
8. 試験時間中の所持品の取扱いについて	20
9. 不正行為について	21
10. 合否通知	22
11. 入学手続	22
12. 納 入 金	23
13. 授業料減免制度	23
14. 本学の奨学金制度および高等教育の修学支援新制度について ...	23

各試験共通

受験上の配慮について	25
試 験 場	25
受験者心得	25
感染症について	26
要項記載内容の変更について	26
受験者氏名等の漢字表記について	26
インターネット出願について	27
個人情報の取り扱いについて	30
交通案内図・試験場	31

各種本学所定用紙

履歴書（国際）（外国人）	
志望理由書（国際）（外国人）	
召命・献身決意書、推薦書（教会・牧師）	
履歴書（神学コース）	
神学部神学科神学コースについて	

アドミッション・ポリシー

神学部 神学科

1. 求める学生像

神学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考、判断、表現等が出来る者

〔目的意識・意欲〕

- ①歴史的、人文・社会的、国際的な文化への関心のある者
- ②神学コースは、キリスト教界における指導的な役割（伝道者・牧師、宣教師、教会主事など）を明確な目標に置く者
- ③キリスト教人文学コースは、幅広い教養を身に付け、社会奉仕の精神を持つことを目指す者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

外国語学部 外国語学科

1. 求める学生像

外国語学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識、特に外国語の運用能力を有する者
- ②本学での学びの基礎となる、外国および自国の文化・社会に関する知識を有する者

アドミッション・ポリシー

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の能力を有する者
- ②日本語や英語で自分の考えを口頭や文章により適切に表現し、他者に対して的確に伝えることができる者

〔目的意識・意欲〕

- ①外国語や外国の文化・社会、国際社会に対する強い興味と関心を持ち、学部教育に対する高い学習意欲を有している者
- ②多様な言語・文化・価値観を有する人々と協働して主体的に学ぶ姿勢を有する者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人入試、国際入試（帰国生・IB生）を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

商学部 商学科

1. 求める学生像

商学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②現代の経済・社会問題や企業等の経営課題に関する基礎的知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①課題解決に必要な論理的思考ができ、知識・技能を活用した判断・表現ができる能力を有する者
- ②多様な人々と協働するうえで必要となるコミュニケーション能力を有する者
- ③課題を主体的に発見し、チームで協働しながら、構想を実現させる能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①高度な倫理観に支えられた問題意識を持つ旺盛な知的好奇心のある者
- ②商学や会計学などの諸領域について広範かつ専門的な知識の学修を通じて、自らが立てた将来の目標の実現を図る志の高い知的柔軟性のある者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の意欲・関心、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

商学部 経営学科

1. 求める学生像

経営学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②現代の経済・社会問題や企業等の経営課題に関する基礎的知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①課題解決に必要な論理的思考ができ、知識・技能を活用した判断・表現ができる能力を有する者
- ②多様な人々と協働するうえで必要となるコミュニケーション能力を有する者
- ③課題を主体的に発見し、チームで協働しながら、構想を実現させる能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①高度な倫理観に支えられた問題意識を持つ旺盛な知的好奇心のある者
- ②経営学や経営情報学などの諸領域について広範かつ専門的な知識の学修を通じて、自らが立てた将来の目標の実現を図る志の高い知的柔軟性のある者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の意欲・関心、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

経済学部 経済学科

1. 求める学生像

経済学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②グローバル化された世界における新しい価値観を理解し、社会・経済・環境等の課題に取り組むために必要な基礎的知識や技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する者
- ②高等学校の国語で学んだ文章の読解力及び構成力と、数学で学んだ論理的な説明力を有する者
- ③多様な文化や価値観を受け入れ、地域社会でその人々と協働して課題解決に取り組む能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①経済問題・社会問題を分析する能力を学修するため、経済学科への入学を強く志望する者
- ②地域社会及び国内外で起こっている様々な問題に日頃より関心を持ち、経済学的な視点と思考方法を活用してその実践的解決を目指す意欲を持った者
- ③日本や世界の歴史と変化に強い関心を持ち、多様な文化や価値観を受け入れ、未来を展望する視点と思考方法を得ようとする者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲のみならず、知識・技能、思考力・判断力・表現力等を総合的に評価して判定する。

経済学部 国際経済学科

1. 求める学生像

国際経済学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②グローバル化された世界における新しい価値観を理解し、社会・経済・環境等の課題に取り組むために必要な基礎的知識や技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を有する者
- ②高等学校の国語で学んだ文章構成力と、英語で学んだ読解力及びコミュニケーション能力を有する者
- ③多様な文化や価値観を受け入れ、国際社会でその人々と協働して課題解決に取り組む能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①国際問題・経済問題を分析する能力を学修するため、国際経済学科への入学を強く志望する者
- ②国際社会で起こっている様々な問題に日頃より関心を持ち、経済学的な思考方法と外国語によるコミュニケーション能力を活用してその実践的解決を目指す意欲を持った者
- ③日本や世界の歴史・伝統・文化を深く理解し、多様な価値観を受け入れ、海外経験を通じて国際的な教養を身に付けたいと強く望む者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲のみならず、知識・技能、思考力・判断力・表現力等を総合的に評価して判定する。

法学部 法律学科

1. 求める学生像

法律学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備え、かつ、大学での学修に必要な基礎学力を有している者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者
- ②法学・政治学の専門学智、多様な価値観の理解、及び批判的思惟の力を修得できる学習力を有する者
- ③現代社会の動態をみつめ、あらたな秩序形成に寄与できる識見を修得できる学習力を有する者

〔目的意識・意欲〕

多方面にわたる社会活動に貢献することに意欲的な者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

法学部 国際関係法学科

1. 求める学生像

国際関係法学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備え、かつ、大学での学修に必要な基礎学力を有している者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者。
- ②法学・政治学の専門学智、多様な価値観の理解、及び批判的思惟の力を修得できる学習力を有する者
- ③変容する国際社会の秩序形成に寄与できる識見及び国際化に起因する諸現象を法的・政治的観点から学術的に深く掘り下げて理解しうる識見を修得できる学習力を有する者

〔目的意識・意欲〕

多様な文化を受容し、異文化交流に貢献することに意欲的な者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

人間科学部 児童教育学科

1. 求める学生像

児童教育学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識・技能を有する者
- ②自分を取りまく諸世界（人間・社会・自然など）について学ぶことに興味を持ち、それらに対する基礎的知識・技能を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者
- ②保育・教育活動に幅広く関わる内容への基本的な学習能力を有する者
- ③事象を客観的に観察し、事実に基づく論理・判断を適切に表現する能力を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①子どもの保育・教育に関心があり、将来、保育・教育の現場で活動することに意欲的な者
- ②社会性、規範意識があり、人や社会と関わることに意欲的な者
- ③多様な価値観・文化背景を理解し、高い協働性を有する者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

人間科学部 社会福祉学科

1. 求める学生像

社会福祉学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者
- ②人間とその社会の仕組みについての基礎知識を学んできた者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者
- ②地域や社会に参画する能力を有し、倫理規範を備えた者

〔目的意識・意欲〕

- ①人と環境について学ぶことに関心をもち、多様な人々の価値観を尊重し、社会支援のあり方を探求する意思を有する者
- ②将来、社会に貢献する意欲をもち、特に社会福祉分野に自らの課題を見出そうとする者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

人間科学部 心理学科

1. 求める学生像

心理学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

高等学校で履修する主要教科・科目の内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

心理学の学びに必要な理解力、思考力、判断力、表現力等を有する者

〔目的意識・意欲〕

- ①社会及び人間について学ぶことに関心を持つ者
- ②他者と協力して課題を発見し、解決することに意欲を持つ者
- ③心理学の知識を活かして社会に貢献することに意欲を持つ者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の日本語能力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の目的意識・意欲、理解力・思考力・表現力を総合的に評価して判定する。

国際文化学部 国際文化学科

1. 求める学生像

国際文化学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた者を求める。

〔知識・技能〕

- ①高等学校卒業に相当する幅広い教養と基礎的な語学力を身につけている者
- ②本学科における専門的かつ学際的な学びを実現するために必要な、歴史、文化、社会等についての基礎知識を持つ者

〔思考力・判断力・表現力等の能力〕

- ①世界のさまざまな文化事象に関心を持ち、問題を発見し、解決するための思考力と判断力を持つ者
- ②自らの考えを他者へ発信するために必要な表現力を持つ者

〔目的意識・意欲〕

文化の多様性を理解しつつ、異文化間の交流と新たな文化の創造に積極的に関与する意思をもち、他者と協働する意欲を持つ者

2. 選抜方法

多様な学びの背景を持つ学生を受け入れるために、外国人、帰国生及び国際バカロレア資格取得者のための入試を実施する。一定の語学力を有することを確認したうえで、日本語による小論文と面接を課すことにより、受験者の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「目的意識・意欲」を総合的に評価して判定する。

国際入学試験（帰国生・IB 生）要項

1. 募集学部・学科および募集人員

学 部	学 科	募集人員
神 学 部	神 学 科	若干名
外 国 語 学 部	外 国 語 学 科	若干名
商 学 部	商 学 科	若干名
	経 営 学 科	若干名
経 済 学 部	経 済 学 科	若干名
	国 際 経 済 学 科	若干名
法 学 部	法 律 学 科	若干名
	国 際 関 係 法 学 科	若干名
人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科	若干名
	社 会 福 祉 学 科	若干名
	心 理 学 科	若干名
国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科	若干名

2. 出願資格・条件

(1) 出願資格

日本の国籍を有し、次のいずれかに該当する者。

- ①外国において、高等学校またはこれと同等の学校に2学年以上在学し、2024年4月1日から2026年3月31日までに通常の学校教育課程12年以上を修了または修了見込みの者。
- ②日本の高等学校を2026年3月に卒業見込みの者で、外国の高等学校およびこれと同等の学校に2学年以上在学し、日本の高等学校の在学期間が2年未満の者。
- ③次のいずれかの資格を取得して2年未満の者。
 - ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
 - ・フランス共和国におけるバカロレア資格
- ④2026年3月末までに、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格（IB ディプロマ）を取得または取得見込みの者。ただし、日本語を母語とする者、または国際バカロレア資格の取得において、日本語B（HL）を履修した者に限る。

《注意》1）飛び級により通常の学校教育課程を12年未満で終えた者の出願は認めます。

- 2）①～③のいずれかの場合、外国において日本の学校教育制度に準拠した教育を行っている中等教育機関の卒業（見込み）の者の出願は認めません。

- 3）出願資格についてのお問い合わせは、入試課（E-mail：nyuushi@seinan-gu.ac.jp／TEL 092-823-3366）までご連絡ください。

(2) 出願条件

2023年11月以降に受験した外国語検定試験において、次の要件を満たしている成績証明書（原則として原本）を出願期間内に提出できる者。

英 語	a TOEFL iBT 54点以上の者 b TOEIC L&R 600点以上の者（IP は除く） c IELTS 4.5以上の者（CDI を含む。アカデミック・モジュールに限る）
フランス語	a DELF A2以上 b 実用フランス語技能検定試験(仏検) 2 級以上 c TCF 300点以上
ド イ ツ 語	a ドイツ語技能検定試験(独検) 2 級以上 b ゲーテ・ドイツ語検定試験 B1以上
中 国 語	a 中国語検定試験 3 級以上 b HSK(漢語水平考試) 4 級以上のスコア180点以上 c 華語文能力測検 A2級以上

3. 出 願 期 間

出願はインターネットによる出願登録から、顔写真のアップロード、検定料の納入、出願書類の郵送までを期間内にすべて完了してください。

(1) インターネット出願期間

2025年11月10日(月) 9 時00分～11月17日(月) 23時00分

※出願はインターネット出願のみ。(インターネット出願の手順はP 27参照)

(2) 入学検定料納入期間

2025年11月10日(月) 9 時00分～11月17日(月) 23時59分

※期間外は受け付けません。

(3) 書類郵送期間

2025年11月10日(月)～11月17日(月) 必着

※海外在住等の理由により、書類郵送に時間がかかる場合は、郵送期間前に到着しても構いません。

※受付時間は 9 時00分～17時00分（最終日持ち込みの場合は16時00分まで）

※すべて日本標準時間での記載です。

4. 出 願 書 類

(1) 志望理由書（本学所定の様式「国際入学試験出願用」を使用してください（巻末参照））

(2) 履歴書（本学所定の様式「国際入学試験出願用」を使用してください（巻末参照））

(3) 外国語検定試験の成績証明書（原本）

(4) 2. (1)出願資格①、②もしくは③で出願する場合

①出身高校の卒業証明書または卒業見込証明書

②高校在学全期間の成績証明書

③参考資料として、下記のような国家試験等の統一試験成績評価証明書などを提出することが望ましい。

ア. アメリカ合衆国の教育制度によるもの

College Entrance Examination Board (CEEB) および Educational Testing Service (ETS) の実施する試験の成績評価証明書

イ. イギリスの教育制度によるもの

General Certificate of Education (GCE) または General Certificate of Secondary Education (GCSE) の成績評価証明書

ウ. フランスの教育制度によるもの

Baccalaureate 成績評価証明書

エ. ドイツの教育制度によるもの

Abitur の成績評価証明書

オ. その他の国の教育制度によるもの

統一試験のある国については、その規則に従って、受験した成績評価証明書および統一試験制度についての公式資料を提出してください。

《注意》外国の学校または機関が作成する書類については、英文以外の場合は和訳または英訳を添えてください。翻訳者の指定はありません。

2. (1)出願資格④で出願する場合

①国際バカロレア資格証書（コピー可）、成績証明書

国際バカロレア事務局から授与された「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）（コピー可）」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」

なお、出願期間に提出が出来ない場合は、出願期間に、在籍するまたは出身学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「国際バカロレア資格の取得見込みを証明する書類（任意様式）」「IB 最終試験 6 科目の成績を証明する書類（任意様式）」を提出したうえで、2026年3月19日(木)までに、国際バカロレア事務局から授与される「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）（コピー可）」・「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」を提出すること。なお、最終的に「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）（コピー可）」・「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」の提出がない場合は合格を取り消します。

※国際バカロレア事務局へ早めに申請するようにしてください。

②EE（課題論文）の要約・写し（書式は任意のもの（※書類審査で使します。））

(5) 出願条件を証明する書類

試験名称	提出書類
TOEFL iBT	Test Taker Score Report のコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて必ず Official Score Reports (Institutional Score Report) をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。 本学の Institution (DI) Code は B668です。
TOEIC L&R	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) の原本または OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (デジタル公式認定証) のコピー
IELTS	成績証明書 (Test Report Form) のコピーを出願書類と一緒に本学に送付し、あわせて成績証明書 (Test Report Form) の原本をテスト機関から直接本学に送付されるように手配してください。送付先の担当部署名は【入試課】、送付先の受け取り方法【原本郵送】。 ※電子送信システム (STED RO) では受取りを行っておりません。
DELFT	ディプロムの原本または仮合格証の原本
実用フランス語技能検定	合格証明書の原本
TCF	成績証明書の原本
ドイツ語技能検定	合格証明書の原本
ゲーテ・ドイツ語検定	合格証明書の原本
中国語検定	認定証書の原本または合格証明書の原本
HSK (漢語水平考試)	成績証明書の写しと成績記載内容証明書
華語文能力測検	成績証明または証書の原本

《注意》出願期間内にスコアを証明できる書類を送付できるように受験してください。

5. 入学検定料

35,000円 (納入方法はP28参照)

※いったん納付された入学検定料は一切返還いたしません。(感染症による返金についてはP26をご確認ください。)

※受験年度において災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置等を行うことがあります。該当する方は入試課までご連絡ください。

6. 出願上の注意

- (1) 出願に必要な書類の完備を確認して出願してください。書類不備の場合は受け付けません。
- (2) 受験票はインターネット出願システムにおけるマイページからダウンロード及び印刷してください。受験票は11月20日(木) 配信予定です。11月21日(金) 正午時点で確認できない場合は、入試課 (092-823-3366) までご連絡ください。
- (3) 出願書類提出後は、志望学部・学科の変更は認めません。
- (4) いったん提出された出願書類は、原則として返却しませんが、海外の教育制度等により一度しか発行されない書類を提出する場合は、返却を認める場合がありますので、当該書類に返却希望の旨を記載してください。
※返却を認める場合は、試験当日に返却します。
- (5) 神学部神学科神学コース志願者は、他に定められた書類が必要です。(巻末参照)

7. 試験日時および科目

2025年12月6日(土)

時 間	科 目 (配 点)
10:00～11:10 (70分)	日 本 語 に よ る 小 論 文 (100点)
14:15～ (予定)	面 接

《注意》

面接試験は、筆記試験において一定の基準に達した合格者についてのみ行います。ただし、神学部受験者に対しては全員に面接試験を行います。

筆記試験合格者の発表および面接時間等の詳細は当日お知らせします。

8. 試験時間中の所持品の取扱いについて

【試験時間中に使用可能なもの】

- ・鉛筆またはシャープペンシル（黒芯、和歌・格言等の文字が記載されていないもの。）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

【試験時間中に使用不可なもの】

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
- ・下敷き（机に凸凹があり解答記入に支障があると判断した場合は、大学より貸し出しを行います。）

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできますが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。

※座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に申し出て許可を得てから使用してください。（受験上の配慮を申請し、これらの使用について許可されている場合には、改めて監督者に申し出て許可を得る必要はありません。）

※使用できないものはカバン等に納めて、監督者の指示する場所に置いてください（携帯電話等については、試験場への入場の際にアラーム機能を解除し電源を切り、カバン等に納めてください）。

※使用不可の物を試験中に使用した場合には不正行為となります。また、これらのものを身に付けていた場合や、カバンから出して身近に置いている場合でも不正行為となることがあります。

9. 不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。

受験生による以下の行為は、不正行為として取り扱われます。

- ①志願者情報、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- ②カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ④配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- ⑤解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
- ⑥試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- ⑦試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

また、以下の行為をすると、不正行為として取り扱う場合があります。

- ①試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ②試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ③その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

試験の実施中に不正行為が認められた場合、試験監督者が直ちに注意し、試験の中止・退室を指示することがあります。事情の聴取など、不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。

なお、不正行為を行った受験生については、以下のとおりに取り扱います。

- ①不正行為が認められた科目以降の受験は一切認めません。
- ②当該年度全ての入試種別における試験成績を無効とします。
- ③不正行為が認められた後、当該年度内は全ての入試種別への出願を認めません。
- ④入学検定料は返還いたしません。

10. 合 否 通 知

2026年1月6日(火) 付けで、受験者に速達郵便で通知します。なお、当日は構内での掲示発表は行いません。合格者には、合格通知書、合格者心得および入学時納入金振込用紙等書類を同封します。合否に関する照会には、いっさい応じません。

※合格者発表の補助手段として本学ホームページに合格者の受験番号を公開します。

1月6日(火) 11時から <https://www.seinan-gu.ac.jp/admissions/>

なお、時間帯によっては接続に時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

11. 入 学 手 続

- (1) 合格者は、2026年1月23日(金) 午後3時までに入学金納入金を一括納入してください。ただし、分割納入を希望する者は、第一次納入金として入学申込金(入学金相当額)を2026年1月23日(金) 午後3時まで、第二次納入金(授業料等納入金)を2026年3月23日(月) 午後3までに納入してください。

※納入期限は、いかなる理由があっても猶予いたしません。

- (2) 入学手続関係書類は、2026年2月24日(火) 付けで郵送しますので、所定の期限までに、学生課に提出してください。

- (3) 次に掲げる事項のうち、いずれかに該当する場合は、入学許可を取り消すことになりますので注意してください。

①『入学時納入金』または『第一次納入金および第二次納入金』を、それぞれ定められた期限までに納入しなかった場合。

②入学手続書類を、期限までに提出しなかった場合。

- (4) 入学時納入金を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、所定の手続きにより、入学金(入学申込金)以外の納入金について返還いたします。詳細は、入学手続関係書類の「入学手続のしおり」でお知らせいたします。

12. 納 入 金

(単位：円)

科 目		入学時納入金	後期納入金 (納入期限10月末)	初年度納入金総額
授業料等学費	入 学 金	200,000		200,000
	授 業 料	375,000	375,000	750,000
	施 設 費	100,000	100,000	200,000
	教 育 充 実 費	20,000	20,000	40,000
	計	695,000	495,000	1,190,000
委託徴収金	学 友 会 費	5,500		5,500
	卒 業 ア ル バ ム 費	4,000		4,000
	学生教育研究災害傷害保険料	3,300		3,300
	学研災付帯賠償責任保険料	1,360		1,360
	同 窓 会 費	20,000		20,000
	計	34,160		34,160
合 計		729,160	495,000	1,224,160

注) ①上記の他に、所属学科における実験・演習等にかかる費用、授業科目に付随する実習等の費用を入学後に徴収します。

②在学期間中に学費が改定されることがあります。

13. 本学の奨学金制度および高等教育の修学支援新制度について

各種奨学金制度の概要は、こちらからご確認ください。

大学 HP ⇒ 学生生活 ⇒ 学費・奨学金 ⇒ 奨学金制度概要



◎入学時納入金の一部猶予について

入学時納入金は、原則として、一括（または分割）での納入をお願いしておりますが、諸事情により第二次納入金を納入期限（2026年3月23日(月)）までに納入することが難しい場合には、以下の条件を満たす場合に限り、納入期限を猶予します。なお、第一次納入金（入学金200,000円）の納入猶予はありませんので、納入期限までに必ず納入いただくようお願いします。

【納入を猶予する条件】 以下の2つの条件双方を満たす方が対象となります。

- ①「独立行政法人日本学生支援機構給付奨学金大学等奨学生採用候補者」に認定されている方
- ②日本政策金融公庫「国の教育ローン」に申込み、不採用となった方

※「大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」欄の利用条件に「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込」が【不要】と記載がある方についても、本学の第二次納入金の猶予を受けるためには、別途「国の教育ローン」に申込みことが【必要】です。「国の教育ローン」の審査には、結果が出るまでに10日前後かかりますので、余裕をもって申請してください。

※国の教育ローン <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

納入猶予の申請にかかる提出書類や提出期限などの詳細は、合格者の方に通知する「合格者心得」でご案内しますが、上記【納入を猶予する条件】のとおり、①・②の条件を満たすことが必要になりますので、早めのご準備をお願いいたします。

本件についてご質問等がございましたら、学生課厚生係までご連絡ください。

【問い合わせ先】 〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号

西南学院大学 学生課 厚生係（TEL：092-823-3312／FAX：092-823-3328）

外国人入学試験要項

1. 募集学部・学科および募集人員

学 部	学 科	募集人員
神 学 部	神 学 科	若干名
外 国 語 学 部	外 国 語 学 科	若干名
商 学 部	商 学 科	若干名
	経 営 学 科	若干名
経 済 学 部	経 済 学 科	若干名
	国 際 経 済 学 科	若干名
法 学 部	法 律 学 科	若干名
	国 際 関 係 法 学 科	若干名
人 間 科 学 部	児 童 教 育 学 科	若干名
	社 会 福 祉 学 科	若干名
	心 理 学 科	若干名
国 際 文 化 学 部	国 際 文 化 学 科	若干名

2. 出 願 資 格

次のすべてに該当する者

①日本国籍を有しない者

②日本における12年の学校教育（小学校6年、中学校3年、高等学校3年）に相当する教育課程を修了した者（修了見込の者を含む）で、そのうち8年以上を外国の学校において修了した者。

《注意》入学後の講義は日本語で行われますので、相応の日本語能力が必要です。

③次のいずれかを満たす者

(1) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の「日本語」を2024年6月以降に受験した者。

(2) 国際交流基金または日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」を2024年7月以降に受験した者で、N1に合格している者。

※神学部及び経済学部において、出願資格③(1)の資格で出願する場合は、日本留学試験における「日本語」の得点が450点満点中240点以上であることを条件とする。ただし、「2025年度（令和7年度）日本留学試験（第2回）」の場合は受験のみで出願可能。

《注意》出願資格についてのお問い合わせは、入試課（E-mail：nyuushi@seinan-gu.ac.jp／TEL 092-823-3366）までご連絡ください。

3. 出 願 期 間

出願はインターネットによる出願登録から、顔写真のアップロード、検定料の納入、出願書類の郵送までを期間内にすべて完了してください。

(1) インターネット出願期間

2025年11月10日(月) 9時00分～11月17日(月) 23時00分

※出願はインターネット出願のみ。(インターネット出願の手順はP27参照)

(2) 入学検定料納入期間

2025年11月10日(月) 9時00分～11月17日(月) 23時59分

※期間外は受け付けません。

(3) 書類郵送期間

2025年11月10日(月)～11月17日(月) 必着

※海外在住等の理由により、書類郵送に時間がかかる場合は、郵送期間前に到着しても構いません。

※受付時間は9時00分～17時00分(最終日持ち込みの場合は16時00分まで)

※すべて日本標準時間での記載です。

4. 出 願 書 類

(1) 志望理由書(本学所定の様式「外国人入学試験出願用」を使用してください(巻末参照))

(2) 履歴書(本学所定の様式「外国人入学試験出願用」を使用してください(巻末参照))

(3) 出願資格を満たすことを証明するに足る出身高校の卒業(または卒業見込)証明書の原本(日本語または英語訳を添付)

(4) 上記出身学校の成績証明書の原本(100点満点によるものが望ましい。100点満点以外の成績評語を用いる場合は、その基準を明記してください。(日本語または英語訳を添付))

(5) 日本在住者については住民票(出願前3か月以内に発行されたもの)、日本在外者については公的機関が発行した国籍を証明する書類(パスポートのコピーでも可)

(6) 日本留学試験の成績確認書(成績通知書)(PDFを印刷したもの)、または日本語能力試験の「合否結果通知書」または「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(コピー不可)

※(3)(4): 日本語訳および英語訳の翻訳者の指定はありません。

※(6): 「2025年度(令和7年度)日本留学試験(第2回)」の受験を出願資格として志願する者は、受験票のコピーを出願書類として提出すること。

5. 入 学 検 定 料

35,000円(納入方法はP28参照)

※いったん納付された入学検定料は一切返還いたしません。(感染症による返金についてはP26をご確認ください。)

※受験年度において災害救助法適用地域で被災された受験生には、入学検定料の特別措置等を行うことがあります。該当する方は入試課までご連絡ください。

6. 出願上の注意

- (1) 出願に必要な書類の完備を確認して出願してください。書類不備の場合は受け付けません。
- (2) 受験票はインターネット出願システムにおけるマイページからダウンロード及び印刷してください。受験票は11月20日(木) 配信予定です。11月21日(金) 正午時点で確認できない場合は、入試課(092-823-3366)までご連絡ください。
- (3) いったん提出された出願書類は、原則として返却しませんが、海外の教育制度等により一度しか発行されない書類を提出する場合は、返却を認める場合がありますので、当該書類に返却希望の旨を記載してください。
 ※返却を認める場合は、試験当日に返却します。
- (4) 出願書類提出後は、志望学部・学科の変更は認めません。
- (5) 神学部神学科神学コース志願者は、他に定められた書類が必要です。(巻末参照)

7. 試験日時および科目

2025年12月6日(土)

時 間	科 目 (配 点)
10:00～11:20 (80分)	日 本 語 に よ る 小 論 文 (100点)
14:15～ (予定)	面 接

※海外在住の出願者に限りオンラインで試験を実施します。

オンライン受験者は、①試験約1週間前、②試験当日の朝、計2回のオリエンテーションへの参加が必要です(各1時間程度)。

日程等詳細は出願締切後、メールで案内しますので、予めご承知おきください。

なお、オリエンテーションに不参加の場合は、受験することができませんので、ご注意ください。

《注意》

面接試験は、筆記試験において一定の基準に達した合格者についてのみ行います。ただし、神学部受験者に対しては全員に面接試験を行います。

筆記試験合格者の発表および面接時間等の詳細は当日お知らせします。

8. 試験時間中の所持品の取扱いについて

【試験時間中に使用可能なもの】

- ・鉛筆またはシャープペンシル(黒芯、和歌・格言等の文字が記載されていないもの。)
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。)
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)

【試験時間中に使用不可なもの】

- ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類
- ・ 下敷き（机に凸凹があり解答記入に支障があると判断した場合は、大学より貸し出しを行います。）

※サポーター、テーピング、包帯、湿布、ギプス、眼帯、コルセットを着用したまま受験することはできませんが、試験時間中に着脱する場合は、監督者に申し出て許可を得てください。

※座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に申し出て許可を得てから使用してください。（受験上の配慮を申請し、これらの使用について許可されている場合には、改めて監督者に申し出て許可を得る必要はありません。）

※使用できないものはカバン等に納めて、監督者の指示する場所に置いてください（携帯電話等については、試験場への入場の際にアラーム機能を解除し電源を切り、カバン等に納めてください）。

※使用不可の物を試験中に使用した場合には不正行為となります。また、これらのものを身に付けていた場合や、カバンから出して身近に置いている場合でも不正行為となることがあります。

9. 不正行為について

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。

受験生による以下の行為は、不正行為として取り扱われます。

- ①志願者情報、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
- ②カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③他の受験生に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- ④配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- ⑤解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
- ⑥試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- ⑦試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ⑨試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑩オンライン試験の場合、本学指定の手順以外での操作を行うこと（故意、過失を問わない）。

また、以下の行為をすると、不正行為として取り扱う場合があります。

- ①試験場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ②試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ③その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

試験の実施中に不正行為が認められた場合、試験監督者が直ちに注意し、試験の中止・退室を指示することがあります。事情の聴取など、不正行為の疑いに対処した時間があっても、その受験生は、試験時間の延長を求めることはできません。

なお、不正行為を行った受験生については、以下のとおりに取り扱います。

- ①不正行為が認められた科目以降の受験は一切認めません。
- ②当該年度全ての入試種別における試験成績を無効とします。
- ③不正行為が認められた後、当該年度内は全ての入試種別への出願を認めません。
- ④入学検定料は返還いたしません。

10. 合 否 通 知

2026年1月6日(火) 付けで、受験者に速達郵便で通知します。なお、当日は構内での掲示発表は行いません。合格者には、合格通知書、合格者心得および入学時納入金振込用紙等書類を同封します。合否に関する照会には、いっさい応じません。

※合格者発表の補助手段として本学ホームページに合格者の受験番号を公開します。

1月6日(火) 11時から <https://www.seinan-gu.ac.jp/admissions/>

なお、時間帯によっては接続に時間がかかる場合がありますので、ご了承ください。

11. 入 学 手 続

- (1) 合格者は、2026年1月23日(金) 午後3時までに入学時納入金を一括納入してください。ただし、分割納入を希望する者は、第一次納入金として入学申込金(入学金相当額)を2026年1月23日(金) 午後3時まで、第二次納入金(授業料等納入金)を2026年3月23日(月) 午後3時までに納入してください。

※納入期限は、いかなる理由があっても猶予いたしません。

※留学ビザの申請(新規)が必要な方は、入学手続の方法が一部異なりますので、入試課までお問い合わせください。

- (2) 入学手続関係書類は、2025年2月24日(火)以降に出願時に登録したメールアドレス宛てに送付しますので、所定の期限までに、学生課にメールで提出してください。

※入学式当日に原本を提出する必要があります。(提出先：学生課)

- (3) 次に掲げる事項のうち、いずれかに該当する場合は、入学許可を取り消すことになりますので注意してください。

①『入学時納入金』または『第一次納入金および第二次納入金』を、それぞれ定められた期限までに納入しなかった場合。

②入学手続書類を、期限までに提出しなかった場合。

- (4) 入学時納入金を納入後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は、所定の手続きにより、入学金(入学申込金)以外の納入金について返還いたします。詳細は、入学手続関係書類の「入学手続のしおり」でお知らせいたします。

12. 納 入 金

(単位：円)

科 目		入学時納入金	後期納入金 (納入期限10月末)	初年度納入金総額
授業料等学費	入 学 金	200,000		200,000
	授 業 料	375,000	375,000	750,000
	施 設 費	100,000	100,000	200,000
	教 育 充 実 費	20,000	20,000	40,000
	計	695,000	495,000	1,190,000
委託徴収金	学 友 会 費	5,500		5,500
	卒 業 ア ル バ ム 費	4,000		4,000
	学生教育研究災害傷害保険料	3,300		3,300
	学研災付帯賠償責任保険料	1,360		1,360
	同 窓 会 費	20,000		20,000
	計	34,160		34,160
合 計		729,160	495,000	1,224,160

注) ①上記の他に、所属学科における実験・演習等にかかる費用、授業科目に付随する実習等の費用を入学後に徴収します。

②在学期間中に学費が改定されることがあります。

13. 授業料減免制度

西南学院大学は、学部や大学院の正規課程（専攻科や別科を除く）に在籍する私費外国人留学生で、経済要件および成績要件を満たす方を対象に、授業料減免（授業料の最大50%）を行っています。在留資格「留学」を持つ人が減免申請の対象になります。

※詳細は入学後に説明します。

14. 本学の奨学金制度および高等教育の修学支援新制度について

高等教育の修学支援新制度について外国籍の方は、「法定特別永住者」、在留資格が「永住者」、「日本人の配偶者等」または「永住者の配偶者等」、「定住者」は対象となります。

各種奨学金制度の概要は、こちらからご確認ください。

大学 HP ⇒ 学生生活 ⇒ 学費・奨学金 ⇒ 奨学金制度概要



◎入学時納入金の一部猶予について

入学時納入金は、原則として、一括（または分割）での納入をお願いしておりますが、諸事情により第二次納入金を納入期限（2026年3月23日(月)）までに納入することが難しい場合には、以下の条件を満たす場合に限り、納入期限を猶予します。なお、第一次納入金（入学金200,000円）の納入猶予はありませんので、納入期限までに必ず納入いただくようお願いします。

【納入を猶予する条件】 以下の2つの条件双方を満たす方が対象となります。

- ①「独立行政法人日本学生支援機構給付奨学金大学等奨学生採用候補者」に認定されている方
- ② 日本政策金融公庫「国の教育ローン」に申込み、不採用となった方

※「大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」欄の利用条件に「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』の申込」が【不要】と記載がある方についても、本学の第二次納入金の猶予を受けるためには、別途「国の教育ローン」に申込みことが【必要】です。「国の教育ローン」の審査には、結果が出るまでに10日前後かかりますので、余裕をもって申請してください。

※国の教育ローン <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

納入猶予の申請にかかる提出書類や提出期限などの詳細は、合格者の方に通知する「合格者心得」でご案内しますが、上記【納入を猶予する条件】のとおり、①・②の条件を満たすことが必要になりますので、早めのご準備をお願いいたします。

本件についてご質問等がございましたら、学生課厚生係までご連絡ください。

【問い合わせ先】 〒814-8511 福岡市早良区西新 6 丁目 2 番92号

西南学院大学 学生課 厚生係（TEL：092-823-3312／FAX：092-823-3328）

各 試 験 共 通

受験上の配慮について

疾病・負傷や身体障がい等のために、受験上、特別な配慮を必要とする場合は、出願前に必ず入試課に問い合わせいただき、以下の書類①～③を各種入試出願開始の1ヵ月前までに入試課へ到着するように郵送してください。

- ①入学試験受験上の配慮申請書（所定様式に限る）

所定様式は以下よりダウンロードをしてください。

大学 HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ③受験上の配慮申請について

- ②医師の診断書等（原本に限る）※③がある方は不要

- ③障がい者手帳の写し（該当する場合のみ）

試 験 場

本学西新校舎	市営地下鉄空港線「西新」下車	北へ徒歩約5分
	西鉄市内バス「脇山口」下車	北へ徒歩約5分
	西鉄市内バス「修猷館前」下車	北へ徒歩約5分

※試験教室については当日お知らせします。

受 験 者 心 得

- (1) 試験当日は **9時40分**までに各自、受験番号の席についてください。
- (2) 遅刻は試験開始時刻後40分まで認められますが、試験時間の延長は認められません。入室限度時刻を超えて遅刻した場合は、**入試本部（3号館2階入試課）**へ申し出てください。
- (3) 遅刻者は、必ず監督者の指示に従ってください。
- (4) 答案の作成は、ペンまたは鉛筆いずれでもかまいませんが、明瞭に筆記できるものを使用してください。
- (5) 受験票を紛失または忘れた者は、すみやかに入試課または監督者に申し出て指示に従ってください。
- (6) 受験票は、机上に置いてください。
- (7) 答案に落書き、その他必要以外のことを書かないでください。
- (8) 机上には受験票と筆記用具以外は置かないでください。なお、携帯電話等を持参している者は、その電源スイッチを切り、カバン等に納めてください。
- (9) 試験室には壁掛時計は設置していません。腕時計を持参してください（大学からの貸し出しは行いません）。使用できる時計は、時計の機能（時間、日付、曜日程度）のみをもつ時計とし、通信機能、辞書機能および計算機能付き時計は認めません。
- (10) 試験場では喫煙を禁じます。
- (11) **試験時間内の退場は、原則として認めません。**なお、気分が悪くなるなどの異常な事態が生じた場合は、監督者に申し出てその指示に従ってください。
- (12) 試験終了後は、監督者の指示があるまで各自の席で待機してください。

感染症について

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りいたします。また、感染症拡大防止のため、試験当日に発熱・咳等の症状のある方は、受験をお断りすることがあります。ただし、医師により感染の恐れがないと認められた場合はこの限りではありません。なお、上記の理由により受験をお断りした場合、試験当日までの申請に限り、医師による診断書の提出を条件として入学検定料を返還いたします。検定料返還書類の提出期限は試験実施日から1か月以内とします。

大学 HP ⇒ 入試情報 ⇒ 入試関連ご案内 ⇒ ④入学検定料の返還について

要項記載内容の変更について

本入試要項の記載内容に変更が生じた場合は、本学公式ホームページでお知らせします。

以下の URL を適宜ご確認ください。

<https://www.seinan-gu.ac.jp/admissions/>

受験者氏名等の漢字表記について

本学では、入学試験に際して大学側で発行する受験票および合格通知書類等の受験者氏名等の漢字表記については JIS 漢字符号表第一、第二水準以外の漢字を代替文字に置き換えております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記がなされる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、これらの表記内容については、入学決定後に再度確認を行います。

■本来の漢字氏名と異なる表記の事例

角 → 角	鶴 → 鶴	吉 → 吉	原 → 原	高 → 高	廣 → 廣
崎 → 崎	寄 → 寄	真 → 真	秦 → 秦	桑 → 桑	土 → 土
徳 → 徳	濱 → 濱	邊 → 邊	邊 → 邊	柳 → 柳	隆 → 隆

インターネット出願について

出願の流れや出願手順については以下の内容を確認してください。

出願の流れ

- 1) インターネット出願の入力フォームに必要な情報を入力する
↓
- 2) 出願確認画面から顔写真データをアップロードする
↓
- 3) 入学検定料を支払う
↓
- 4) 出願書類を郵送（速達簡易書留）する

出願手順

以下の手順に従って出願してください。

1 インターネット出願ガイダンスページへアクセス

本学ホームページから、インターネット出願ガイダンスページにアクセスしてください。
パソコン、モバイル機器の推奨環境を確認の上、「操作手順」に従って操作してください。

2 トップ画面で入力情報を確認

入試種別、入試日程等の入試情報や、出願手順、個人情報の取り扱いについてを確認後、「出願登録」ボタンをクリックしてください。

3 志望する区分を選択

志望する区分を選択してください。
※入学検定料も確認できます。

4 志願者本人の個人情報を入力

画面に従って必要事項を入力してください。
※住所や氏名などは正確に入力してください。

5 出願内容の登録完了

画面を印刷するか、出願番号および認証コードをメモしてください。出願内容や提出書類等を後から確認する際に必要となります。また、入学検定料の支払いに必要なお支払い番号（決済方法やコンビニエンスストアによって異なる番号）もメモしておいてください。

6 顔写真データのアップロード

インターネット出願ガイダンスページの「出願確認」から顔写真データをアップロードしてください。
※顔写真は入学後に学生証等に使用しますので、大学卒業まで使用することを想定した服装で撮影してください（制服以外が望ましい）。なお、入学後に写真照合を行います。

7 入学検定料の納入

以下の①～⑤のいずれかの方法で入学検定料を納入してください。詳しい手続きについては、インターネット出願ガイダンストップページの「手順4.入学検定料の支払い」でご確認ください。
※入学検定料納入後の出願内容の変更、出願の取り消しはいっさい認めません。間違いの無いように正確に手続きを行ってください。

[サービス利用料について]

・入学検定料の他にサービス利用料（1,250円）が必要です。

[入学検定料の支払方法]

※日本国外から出願される場合は、③クレジットカードの取扱いのみとなります。

①コンビニエンスストア

現金でのお支払いとなります。インターネット出願画面の案内に従ってください。

②金融機関

以下の金融機関でペイジーマークの付いている ATM でお支払いができます。

- ・福岡銀行 ・ゆうちょ銀行 ・三井住友銀行
- ・熊本銀行 ・三菱 UFJ 銀行 ・りそな銀行
- ・みずほ銀行 など



支払手順

- | |
|--------------------------------|
| 1 「税金・料金払込み」または「ペイジー」を選択 |
| 2 「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力 |
| 3 現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払い |

※利用可能な地方銀行はこちらのサイトの「ATM 利用可能一覧」からご確認ください。

ペイジェント：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

③クレジットカード

VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

④ネットバンキング「Pay-easy」

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用し、納入することができます。事前に金融機関でお申し込みが必要です。

取扱い可能金融機関はこちらからご確認ください。

ペイジェント：https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/

⑤インターネット専業銀行

楽天銀行、au じぶん銀行、住信 SBI ネット銀行でお支払いができます。

※事前に金融機関にて口座開設が必要です。

8 出願書類を郵送

出願書類を市販の封筒に入れ、以下の送付先に郵送してください。

出願書類は入試種別や志望学科によって異なりますので、インターネット出願ガイダンスページの指示に従ってください。

※プリンタをお持ちでない場合は、宛名ラベルの内容（送付先、出願番号、出願する入試種別、出願学科、出願区分、受験者氏名・住所）を封筒の表面に転記してください。

※宛名ラベルは、インターネット出願ガイダンスページの「出願確認」からログインすることで、印刷することができます。

送付先	〒814-8511 福岡市早良区西新 6 丁目 2 番92号 西南学院大学 入試課 行
-----	---

以上で、出願手続きは完了です

個人情報の取り扱いについて

本学では「西南学院個人情報保護規程」に則り出願者の個人情報について以下のとおり取り扱っています。お願いいただく際は、これらの取扱内容についてご了解いただいたうえで出願書類をお送りくださいますようお願いいたします。

1. 個人情報の利用目的

出願手続きにおいてご提供を受けた志願者の個人情報、また入学試験の成績・合否判定結果等の個人情報については、本学において次の目的のために利用いたします。

- ①受験手続き関係（志願者データ作成、受験票作成等）
- ②合否判定関係（合否判定データ作成、入試結果通知票作成等）
- ③入学手続き関係（合格者データ作成等）
- ④調査統計関係（入試統計資料作成、入試説明会用資料作成等）
- ⑤広報関係（広報活動等）
- ⑥上記①～⑤の連絡、通知及び発送

2. 管理方法

- (1) ご提供を受けた個人情報及び入学試験の結果等の個人情報は、紙もしくは電子データのいずれか、またはその両方の形態で保存いたします。
- (2) 個人情報の管理にあたっては、「西南学院個人情報保護規程」に則って、適正に利用、管理、廃棄いたします。

3. 情報の開示、提供等について

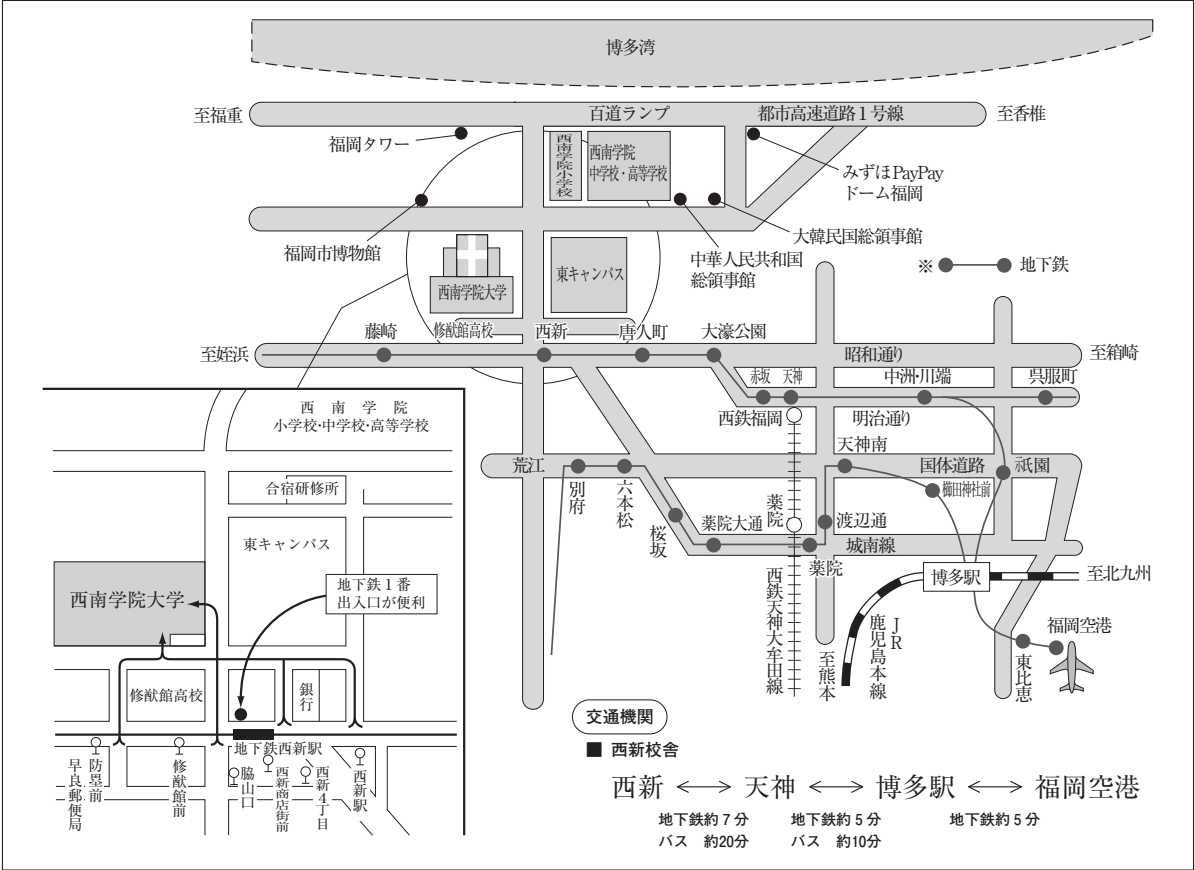
- (1) 本学では、原則として個人情報は第三者に開示・提供いたしません。ただし、上記1の利用目的に係る業務処理において本学入試課から当該業務を委託をする業者（以下、「委託業者」といいます）に対して、ご提供を受けた個人情報及び入学試験の結果等の個人情報の全部または一部を提供することがあります。その際には、外部への漏洩、逸失、改ざん等の不適切な取り扱いが生じないように監督いたします。また、個人情報は上記1の利用目的のみに使用し、委託業者がその委託業務を越えて利用することはありません。
- (2) 受験者の入試合否結果は、原則として受験者本人以外にお知らせすることはありません。ただし、出身の高等学校等には、進路指導等の参考として結果を通知することがあります。また、入試成績については、一般入試及び英語4技能利用型一般入試についてのみ、受験者からの開示請求を受けて、本学所定の手続きにより対応いたします。
- (3) 入試統計資料等において情報を外部へ公表する場合は、個人が特定されることのない形で公開します。

4. お問い合わせ

個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ・ご意見等につきましては、本学入試課（092-823-3366）へご連絡ください。

（受付；8：45～17：20、土日祝祭日を除く）

交通案内図

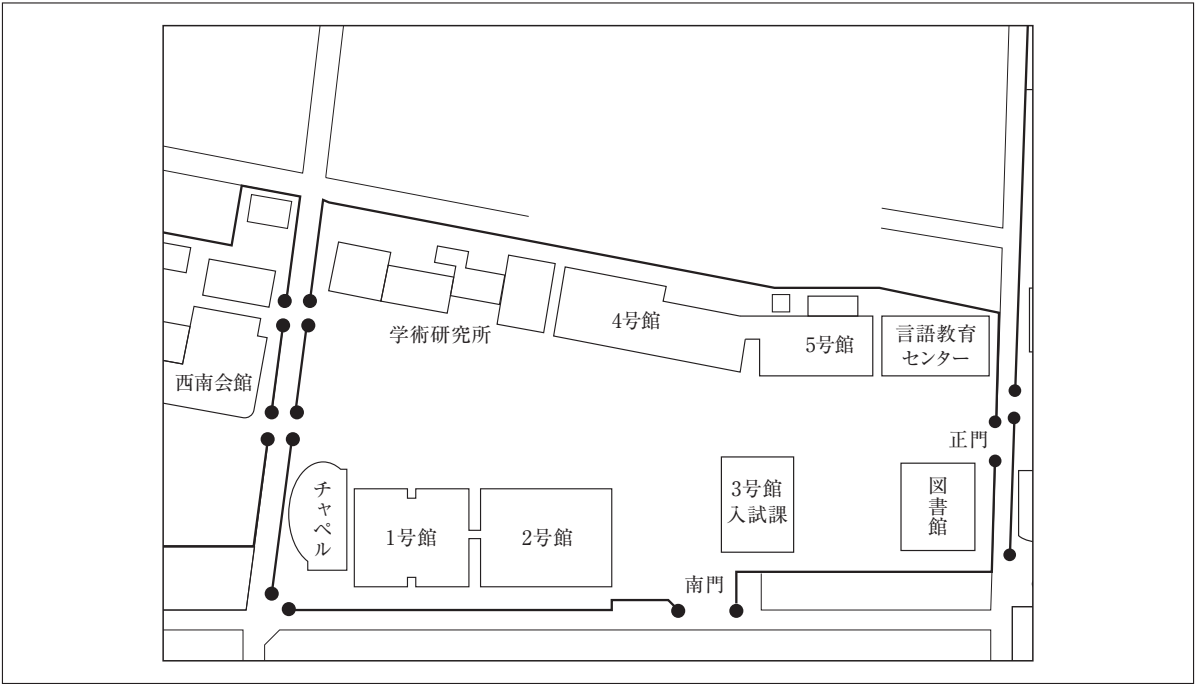


試験場

西南学院大学 西新校舎

※試験当日、正門にある案内板をご確認ください。

市営地下鉄空港線「西新」下車 北へ徒歩約5分
西鉄市内バス「協山口」下車 北へ徒歩約5分
西鉄市内バス「修猷館前」下車 北へ徒歩約5分



履 歴 書

フリガナ						男 ・ 女	
氏 名						年 月 日生	
受信場所 (国内連絡先)		〒 TEL 方					
学 校 歴	学 校 名	所在地 (国・市)	在 学 状 況		卒業・修了 転出・見込	修学期間	
	小学校		年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
			年 月～ 年 月			年 か月	
帰国 (予定) 年月日 : 年 月 日					小学校入学から 高校卒業までの 通算期間	年 か月	

渡 航 理 由	
本学を志望する理由	
高校時代の課外活動 スポーツ趣味	
合 否 通 知 先	〒 TEL

記入上の注意

1. 海外から出願する場合でも、受信場所は日本国内の連絡先を記入すること。

2. 合否通知先が、受信場所と異なる場合は、その住所を記入すること。受信場所と同じ場所はその旨記入すること。

履 歴 書

年 月 日

アルファベット (パスポート表記)		性 別	生年月日 (西暦)
氏 名		男 ・ 女	年 月 日生
現住所	〒 TEL		国 籍

※海外在住者は英語表記で記入してください。

学 歴 (通学したすべての学校を年代順に下に記入すること。)

学 校 名	所在地 (国・市)	在 学 状 況	卒業・修了 転出・見込	修学期間
小学校		年 月～ 年 月		年 か月
		年 月～ 年 月		年 か月
		年 月～ 年 月		年 か月
		年 月～ 年 月		年 か月
		年 月～ 年 月		年 か月
		年 月～ 年 月		年 か月
		年 月～ 年 月		年 か月

職 歴

勤 務 先	所 在 地	勤 務 期 間
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月

兵 歴

- ☐終了 (年 月～ 年 月)
- ☐未了 (年 月～ 年 月) ※決まっている方のみ記入してください。
- ☐なし

学校または勤務先	所 在 地	在学または勤務期間
		年 月～ 年 月

西南学院大学 国際入試（帰国生・IB 生）

志 望 理 由 書

	受験 番号	※大学記入欄
志 望 学 部 ・ 学 科		
出 身 高 校 名		
氏 名		

1. 上記の学部・学科を志望する理由

2. 入学後の抱負

3. 卒業後の希望

西南学院大学 外国人入試
志 望 理 由 書

		受験 番号	※大学記入欄
志 望 学 部 ・ 学 科			
出 身 高 校 名			
氏 名			

1. 上記の学部・学科を志望する理由

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2. 入学後の抱負

.....

.....

.....

.....

3. 卒業後の希望

.....

.....

.....

.....

教会推薦書

年 月 日

御 中	
志願者氏名	印
信 仰 歴	
推薦の辞	
教 会	印
代表執事	印

(裏面へ)

年 月 日

[illegible]

履 歴 書

年 月 日 現在

ふりがな		写 真 縦×横 4 cm × 3 cm
氏 名 (自署)		
生年月日 年 月 日 (満 才)		
現住所	ふりがな	電 話 番 号
〒		()
連絡先	実家など現住所以外の連絡先	電 話 番 号
〒		()

年	月	学 歴

(裏面へ)

神学部神学科神学コースについて

神学部の目的

神学部にはキリスト教神学の学びを通して幅広い教養を身に付け、社会奉仕の精神を持つことを目指す「キリスト教人文学コース」と共に、キリスト教の宣教に従事する伝道者を養成することを目的とした「神学コース」があります。神学コースは、日本バプテスト連盟に属するバプテスト教会の教役者の養成を基本としていますが、他教派の献身者も受け入れます。神学部を受験する時点では、コースを決める必要はありませんが、神学コースで学ぶためには、別途の入学資格や出願手続きなどがありますので、神学コースでの学びを希望する場合は西南学院大学キリスト教活動支援課（rel@seinan-gu.ac.jp）にご連絡ください。

入 学 資 格

各入試要項の中の「出願資格」のほかに、バプテスマ（浸礼／洗礼）を受け、キリスト教会会員として入学の時点で以下の信徒歴*を有するものでなければなりません。

入 試 種 別	信徒歴	特 記 事 項
1 年次入学（神学コース）	1 年以上	
2 年次転・編入学（神学コース）	2 年以上	
3 年次転・編入学（神学コース）		
学士入学（神学コース）		
選科生入学	2 年以上	入学資格については、日本バプテスト連盟に所属するバプテスト教会員に限りします。
専攻科	4 年以上	専攻科の入学資格については、大学神学部（これに準ずる学科を含み、文部科学省の認める大学）を卒業した者に限りします（〇〇聖書学院あるいは海外の神学校を卒業している場合は、事前に成績証明書を提出して、入試課に出願資格を確認してください）。

*「信徒歴」とは推薦教会における信仰生活を指します。

出 願 手 続

要項記載の出願書類と共に次の書類も指定されている期日までに入試課に提出しなければなりません。いずれもコピー不可。

- ①牧師・伝道者としての召命・献身決意書
- ②所属教会の総会決議に基づく推薦書（伝道所の場合、母教会と伝道所の推薦書）
- ③所属教会牧師の推薦書（同上）
- ④履歴書

※押印がないものは不可。パソコンなどで作成する場合はA 4 か A 3 サイズに揃えてください。履歴書にはバプテスマ（浸礼／洗礼）の年月日の記入、他教派から転会した場合はバプテスト教会に転会した期日を明記してください。

〈問合せ先〉西南学院大学キリスト教活動支援課

Tel : (092) 823-3336 e-mail : rel@seinan-gu.ac.jp

願書を送付する前に、以下の書類が揃っているかチェックして封入してください。
書類不備の場合は受け付けません。（＊印は、本学所定のもの）

国 際 入 学	
＊履 歴 書（国際入学試験出願用）	
出身学校卒業（見込）証明書（※1）	
出身学校成績証明書（在学全期間）（※1）	
外国語検定試験の成績証明書	
参考資料（提出が望ましいもの）（※1）	
国際バカロレア資格証書（※2）	
成績証明書（※2）	
EE（課題論文）の要約写し（※2）	
＊志望理由書（国際入学試験出願用）	

※1 出願資格①、②もしくは③で出願する場合
（P10参照）

※2 出願資格④で出願する場合（P10参照）

外 国 人 入 学	
＊履 歴 書（外国人入学試験出願用）	
出願資格を満たす出身学校卒業 （見込）証明書	
出願資格を満たす出身学校成績証明書	
出願条件を証明する書類	
住民票（日本在住者）	
公的機関発行の国籍を証明する書類 （日本在外者）	
＊志望理由書（外国人入学試験出願用）	

(神学部神学科神学コース)	
＊召命・献身決意書	
＊所属教会および牧師推薦書	
＊履 歴 書	

西南学院大学 入試課

〒814-8511 福岡市早良区西新 6 丁目 2 番92号

TEL 092-823-3366 FAX 092-823-3388

E-mail : nyuushi@seinan-gu.ac.jp

<https://www.seinan-gu.ac.jp/>

Admissions Office Seinan Gakuin University

6-2-92, Nishijin Sawara-ku, Fukuoka 814-8511 Japan

E-mail : nyuushi@seinan-gu.ac.jp

TEL +81-92-823-3366 FAX +81-92-823-3388